

発刊のことば



関税局・税関は、水際の法執行を通じて、安全・安心な社会の実現や健全な貿易の発展を目指しております。これらの取組には、皆様のご理解とご協力が必要と考えており、関税局・税関では、ホームページやパンフレットなどの刊行物、税関教室などを利用した広報活動を展開しているところです。

令和4(2022)年、税関が発足してから150周年を迎えました。関税局・税関では、150周年という大きな節目の機会に、これまで税関が歩んできた歴史や果たしてきた役割などを振り返るとともに、普段、税関に接する機会の少ない方々にも税関の役割や取組を知っていただく契機とすべく、様々な周年事業に取り組んでまいりました。

本誌も、こうした150周年事業の一環として編纂したもので、税関の歴史を列挙するだけでなく、皆様により税関に興味を持っていただくとともに、税関に対する理解を深めていただけるような内容とするよう努めました。

税関は中長期ビジョンとして「スマート税関構想」を掲げ、その実現に向けて取り組んでいます。本誌が、多くの皆様の目に触れ、税関をより身近なものと感じていただくとともに、こうした将来に向けた取組も含め、税関行政に対してご理解とご協力を賜れば幸いです。

最後に、本誌の編纂にあたり、ご協力いただきました多くの方々に改めて感謝の意を表します。

令和5年4月

財務省関税局長

諏訪園 健司

目次

巻頭	01
発刊のことば	02
財務省関税局長 諏訪園 健司	
第1章 はじめに	05
税関発足150周年にあたって	06
財務大臣 鈴木 俊一	
税関発足150周年に寄せて	08
公益財団法人 日本関税協会 会長 小林 健	
一般社団法人 日本通関業連合会 会長 岡藤 正策	09
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 代表取締役社長 平松 均	10
「税関ファミリー」を代表して	11
世界税関機構 事務総局長 御厨 邦雄	
150周年関連事業	12
第2章 税関150年のあゆみ	18
第3章 直近50年の主な出来事	25
時代とともに進化する税関	
国際交渉の進展	
麻薬探知犬の活躍	26
経済連携協定	54
取締・検査機器の紹介	28
WT O交渉における「貿易の円滑化」	56
テロ対策	30
グローバル化を受けた税関当局間協力の深化	58
社会悪物品の密輸の動向	32
OB 回顧録	
知的財産侵害物品の取締りの動向	34
関税分類・モノへのこだわり	長瀬 透 60
適正課税に向けた取組	36
私の関税評価との係わり	宮崎 千秋 62
個別品目の関税化と関税率の歴史	38
税関と経済連携協定	篠崎 透 64
特殊関税制度の歴史と役割	40
旅具徴税等システム関連とNACCSの開発	山村 武史 66
保税制度の変遷	42
AEO 制度 ~その波乱に満ちた船出~	郡山 清武 68
事後調査	44
多角的貿易体制のWT Oと税関	鶴田 仁 70
金地金の取締り	46
不正薬物等の密輸入と税関の対応	福田 浩昌 72
貿易円滑化における制度の変遷	48
AEO 制度	50
原産地規則の思い出	上川 純史 74
税関手続の電子化	52
第4章 組織の紹介、職員からのメッセージ	77
各税関の紹介	78
税関研修所	102
センターの紹介	98
関税中央分析所	104
関税局	100
現場職員からのメッセージ	106
第5章 特集記事	109
税関から見た二つの大震災	110
WCO について	122
新型コロナウイルス感染症の影響	114
関税技術協力について	123
国際的イベントにおける税関の役割	118
統計で見る貿易の変遷	126
麻薬探知犬の紹介	120
スマート税関構想 2020	128
第6章 写真で見比べる税関の今と昔	140
第7章 歴代関税局長・税関長一覧表	144
第8章 貿易統計の推移	148
編集後記	154

COLUMN 01	日本税関の歌	24
COLUMN 02	カスタム君の活躍	108
COLUMN 03	税関ゆかりの地を巡る 旧新潟税関	130
COLUMN 04	税関ゆかりの地を巡る 旧門司税関	132
COLUMN 05	税関ゆかりの地を巡る 旧長崎税関下り松派出所	134
COLUMN 06	税関ゆかりの地を巡る 旧口之津税関支署・旧三池税関支署	136